

## 地域連携推進会議 実施報告

開催日:令和 8 年 3 月 21 日 開催場所:障がい者グループホーム スマイルメイト 松戸 2 号棟

### 1 開催概要

令和 8 年 3 月 21 日、スマイルメイト松戸 2 号棟にて、地域連携推進会議を開催いたしました。本会議は、国の制度に基づき実施するもので、グループホームの運営状況や日常の様子について地域の皆さま等に知っていただくとともに、外部の視点からご意見をいただき、今後の運営に活かしていくことを目的としています。

### 2 当日の参加者

・利用者ご本人(松戸2号棟)・利用者ご家族(松戸1号棟)・近隣にお住まいの方・福祉分野の有識者・スマイルメイト管理者

### 3 グループホームについての説明

当日はまず、グループホームの概要について説明を行いました。障がい者グループホーム(共同生活援助)は、障がいのある方が地域の住宅の中で共同生活を送る住まいです。日中は仕事や就労支援事業所等に通い、夜間や休日をホームで過ごします。スマイルメイトでは、現在 6 住居(各定員 4 名)を運営しており、地域の中で自然に生活することを大切にしています。

松戸 2 号棟では、4 名の利用者が生活しており、それぞれ仕事や日中活動に通いながら生活しています。生活リズムは個々に異なるため、食事時間などは一斉ではなく、本人のペースを尊重した運営を行っています。

また、世話人と呼ばれる職員が日常生活の支援(食事、健康管理、生活相談等)を行い、管理者・サービス管理責任者が全体の運営と支援方針を担っています。

### 4 住居内の見学

説明後、実際の居室や共有スペースをご覧いただき、日常の生活環境について確認していただきました。

## 5 意見交換

見学後、参加者の皆さまと意見交換を行いました。

### (1)利用者ご本人より

入居当初は環境の変化に戸惑いもあったが、現在は生活に慣れ、自分のペースで過ごせているとのお話がありました。

また、職員による生活面のサポートや声かけについて安心感があるとのことのご意見もいただきました。

### (2)ご家族より

服薬や食生活の管理が適切に行われていることや、生活面での自立が進んでいることについて評価の声がありました。

また、ご家族の負担軽減にもつながっているとのお話がありました。

### (3)近隣住民の方より

開所当初はグループホームの仕組みが分からず不安もあったが、現在は大きな問題は感じていないとのことのご意見をいただきました。一方で、一部利用者との関わり方について戸惑いを感じる場面があるとのお話もありました。

### (4)対応について

上記のご意見を踏まえ、利用者の特性を考慮しつつ、近隣の方との適切な距離感を保つことの重要性を確認しました。今後は、利用者への声かけや関わり方について配慮を行うとともに、困りごとがあった際には事業所へご相談いただける体制を改めて共有しました。

### (5)有識者より

運営方法について、利用者の生活リズムを尊重した柔軟な取り組みや、支援体制の工夫について評価をいただきました。また、グループホームにおいては人と人との相性や関係性も重要であり、今後も丁寧な支援が必要との助言をいただきました。

## 6 まとめ

本会議を通じて、グループホームの運営状況についてご理解をいただくとともに、地域で生活していく上での課題や配慮点について共有することができました。今後も地域の皆さまとの関係を大切にしながら、利用者が安心して生活できる環境づくりに努めてまいります。

また、本会議の内容は、今後の運営改善に活かしてまいります。